

平成 25 年 度 歳 入 歳 出 決 算
補 充 説 明 書

平成 2 6 年 1 1 月

環境生活部

予算決算常任委員会分科会 環境生活部長 補充説明
(平成 25 年度歳入歳出決算関係)

今議会に提出しました、平成 25 年度三重県歳入歳出決算のうち、環境生活部に係る決算の概要につきまして、お手元の「平成 25 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

[一般会計・歳入]

まず、一般会計の歳入決算額ですが、環境生活部関係全体で、予算現額 82 億 4,648 万 8,937 円に対して、調定額 93 億 7,620 万 5,846 円、収入済額 69 億 5,523 万 3,676 円、収入未済額 24 億 2,097 万 2,170 円となっています。

(使用料及び手数料)

次に、第 8 款「使用料及び手数料」についてご説明します。

48 頁、第 1 項「使用料」、第 1 目「総務使用料」のうち、当部関係は、予算現額 4,799 万 5 千円に対して、調定額、収入済額ともに、4,331 万 9 千 37 円となっています。これは美術館、斎宮歴史博物館の観覧料などです。

(総務使用料)

(単位：円)

項 目	収入済額
美術館観覧料	19,275,810
建物使用料	14,086,525
斎宮歴史博物館観覧料	4,504,020
美術館使用料	3,264,840

52 頁、第 2 項「手数料」、第 1 目「総務手数料」のうち、当部関係は、予算現額 8,498 万 6 千円に対して、調定額、収入済額ともに、8,451 万 3,500 円で、旅券事務手数料などです。

(総務手数料)

(単位：円)

項 目	収入済額
旅券事務手数料	84,437,800

54 頁、第 3 目「衛生手数料」のうち、当部関係は、予算現額 1 億 4 千 8 百 9 万 3 千円に対して、調定額、収入済額ともに、1 億 4 千 0 百 5 万 3 千 2 百 0 0 円で、産業廃棄物処理業等許可申請手数料などです。

(衛生手数料)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
産業廃棄物処理業等許可申請手数料	97,740,000
浄化槽保守点検業者登録手数料	2,098,000
温泉掘さく許可手数料	1,909,200
自動車リサイクル法登録・許可等申請手数料	1,014,000

(国庫支出金)

次に、第9款「国庫支出金」についてご説明します。

78頁、第2項「国庫補助金」、第1目「総務費補助金」のうち、当部関係は、予算現額22億369万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、19億4,163万7,757円で、地域経済活性化・雇用創出臨時交付金などです。

(総務費補助金)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
地域経済活性化・雇用創出臨時交付金	1,484,023,625
隣保館事業推進補助金	188,528,000
電源立地地域対策交付金	158,261,000
消費者行政活性化交付金	44,942,000
社会福祉施設整備費補助金	40,108,000
国宝重要文化財等保存整備費補助金	13,307,000
文化芸術振興費補助金	9,771,132

84頁、第3目「衛生費補助金」のうち、当部関係は、予算現額3億76万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、2億9,898万2,250円となっており、地域環境保全対策費補助金などです。

(衛生費補助金)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
地域環境保全対策費補助金	270,119,000
地域経済活性化・雇用創出臨時交付金	16,196,250
不法投棄跡地等利用推進事業費補助金	9,139,000

98頁、第9目「教育費補助金」のうち、当部関係は、予算現額24億2,684万9千円に対して、調定額、収入済額ともに、24億4,762万3,022円で、高等学校等就学支援金交付金などです。

(教育費補助金)

(単位：円)

項 目	収 入 済 額
高等学校等就学支援金交付金	1,799,657,022
私立高等学校等経常費助成費補助金	641,011,000

102頁、第3項「委託金」、第1目「総務費委託金」のうち、当部関係は、予算現額2,275万2千円に対して、調定額、収入済額ともに、2,265万8,373円で、人権啓発活動等委託金などです。

(総務費委託金)

(単位：円)

項 目	収入済額
人権啓発活動等委託金	20,488,000

104頁、第3目「衛生費委託金」のうち、当部関係は、予算現額1,223万4千円に対して、調定額、収入済額ともに、1,213万947円で、NOx等総量削減計画目標達成状況等調査委託金などです。

(衛生費委託金)

(単位：円)

項 目	収入済額
NOx等総量削減計画目標達成状況等調査委託金	4,725,320
化学物質環境汚染実態調査委託金	3,500,464
広域総合水質調査委託金	3,002,813

(財産収入)

次に、112頁、第10款「財産収入」についてご説明します。

第1項「財産運用収入」、第2目「利子及び配当金」のうち、当部関係は、予算現額460万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、452万7,280円で、基金運用に伴う利子収入です。

同頁、第2項「財産売払収入」、第2目「物品売払収入」のうち、当部関係は、予算現額1万2千円に対して、調定額、収入済額ともに、4万1,001円で、公用車廃車に伴う車両売却による売払収入です。

(寄附金)

次に、116頁、第11款「寄附金」についてご説明します。

第1項「寄附金」、第8目「総務費寄附金」のうち、当部関係は、予算現額6,039万6千円に対して、調定額、収入済額ともに、6,227万8,891円で、総合博物館に対する寄附などです。

(総務費寄附金)

(単位：円)

項 目	収入済額
文化振興費寄附金	61,960,000

(繰入金)

次に、120頁、第12款「繰入金」についてご説明します。

第2項「基金繰入金」、第1目「基金繰入金」のうち、当部関係は、文化振興基金、環境保全基金等から繰り入れを行ったもので、予算現額7億4,845万1千円に対して、調定額、収入済額ともに、6億7,547万6,461円となっています。

(基金繰入金)

(単位：円)

項 目	収入済額
環境保全基金繰入金	176,545,909
文化振興基金繰入金	165,397,998
海岸漂着物地域対策推進基金繰入金	96,154,357
財政調整基金繰入金	59,403,919
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	53,043,465
消費者行政活性化基金繰入金	52,024,362
昭和学寮顕彰人材育成基金繰入金	47,478,721
高校生修学支援臨時特例基金繰入金	20,537,000

(繰越金)

122頁、第13款「繰越金」、第1項「繰越金」、第1目「繰越金」は、平成24年度繰越事業に係る歳入で、当部関係は、予算現額、調定額、収入済額ともに、1億8,908万7,937円です。

(諸収入)

次に、第14款「諸収入」についてご説明します。

126頁、第4項「貸付金元利収入」、第19目「奨学金返還金収入」のうち、当部関係は、予算現額14万1千円に対して、調定額、収入済額ともに、14万1,996円で、三重県専修学校高等課程修業奨学金返還金です。

130頁、第5項「受託事業収入」、第3目「衛生関係受託事業収入」のうち、当部関係は、予算現額141万8千円に対して、調定額、収入済額ともに、141万9,550円で、四日市港内水準測量受託事業収入です。

134頁、第6項「収益事業収入」、第1目「宝くじ収入」のうち、当部関係は、予算現額1億4,966万8千円に対して、調定額、収入済額ともに、1億4,695万1,937円となっています。これは自治宝くじ収益金の配分によるものです。

136頁、第8項「雑入」、第2目「雑入」のうち、当部関係は、予算現額5,571万円に対して、調定額2億6,334万9,411円、収入済額は、岩手県への派遣職員に係る負担金収入など、7,201万9,557円です。

なお、調定額と収入済額の差額1億9,132万9,854円は、行政代執行経費について、原因者に求償いたしましたが、徴収に至らなかったことによるものです。

138頁、第3目「過年度収入」のうち、当部関係は、予算現額0円に対し、調定額22億3,319万3,257円、収入済額は、大気汚染常時監視機器購入に係る弁償金について、訴訟の和解に伴う和解金収入など、355万941円です。

なお、調定額と収入済額との差額22億2,964万2,316円は、行政代執行経費を原因者に求償いたしましたが、徴収に至らなかったことなどによるものです。

同頁、第5目「弁償金」のうち、当部関係は、予算現額82万8千円に対し、調定額、収入済額ともに、82万8,139円で、これは公用車の事故に係る修繕費相当分の保険金を受け入れたことによるものです。

(県債)

次に、142頁、第15款「県債」、第1項「県債」についてご説明します。

第1目「総務債」のうち、当部関係は、予算現額1億8,900万円に対し、調定額、収入済額ともに、3,300万円で、隣保館整備費補助金充当などです。

(総務債)

(単位：円)

項 目	収入済額
隣保館整備費補助金充当	20,000,000

144頁、第3目「衛生債」のうち、当部関係は、予算現額16億4,300万円に対し、調定額、収入済額ともに、8億1,100万円で、産業廃棄物不法投棄対策事業費充当などです。

(衛生債)

(単位：円)

項 目	収入済額
産業廃棄物不法投棄対策事業費充当	339,000,000
最終処分場確保事業費充当	277,000,000
水道事業会計出資金充当	182,000,000

[一般会計：歳出]

続きまして、歳出について、ご説明します。

一般会計の歳出決算額ですが、環境生活部関係全体で、予算現額189億9,305万9,937円に対して、支出済額175億4,757万5,847円、翌年度繰越額9億178万3,250円、不用額5億4,370万840円となっています。

(環境生活部 款別支出済額一覧)

(単位：円)

款	平成24年度	平成25年度	対前年増減額	対前年比
総務費	9,962,799,861	5,977,900,170	▲3,984,899,691	60.0%
衛生費	5,545,764,005	4,811,801,345	▲733,962,660	86.8%
教育費	6,739,882,875	6,757,874,332	17,991,457	100.3%
計	22,248,446,741	17,547,575,847	▲4,700,870,894	78.9%

(総務費)

次に、第2款「総務費」についてご説明します。

194頁、第5項「生活文化費」のうち、当部関係は、予算現額64億5,255万9,935円に対して、支出済額59億7,790万170円、翌年度繰越額3億1,323万4千円、不用額は1億6,142万5,765円となっています。

同頁、第1目「生活対策費」は、予算現額15億5,809万6千円に対して、支出済額15億3,275万3,897円です。これは、NPO活動支援事業のほか、職員給与等に要した経費であり、翌年度繰越額は650万6千円で、国の補正予算による地域少子化対策強化交付金等を活用した、働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進に係る経費です。なお、不用額は1,883万6,103円となっています。

(生活対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
給与費	1,392,032,746	人件費(156名分)
NPO活動支援事業費	72,255,026	みえ県民交流センター指定管理事業費等
企画調整費	39,224,233	部内管理経費等
NPO推進事業費	12,998,124	NPO活動支援推進事業等
男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進費	7,958,000	男女共同参画センター事業
NPOとの協働推進事業費	3,178,368	協創の地域づくり推進事業等
政策・方針決定過程への男女共同参画の推進費	2,430,177	男女共同参画連絡調整事業
安全安心まちづくり事業費	1,560,123	安全安心まちづくり事業等

196頁、第2目「交通安全対策費」は、予算現額9,615万2千円に対して、支出済額9,088万516円です。これは、交通安全教育・学習推進事業、交通安全運動展開事業等に要した経費であり、不用額は527万1,484円となっています。

(交通安全対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
交通安全教育・学習推進事業費	71,592,676	交通安全研修センター管理運営
交通安全運動展開事業費	8,985,715	交通安全運動推進事業等
交通安全総合対策推進事業費	7,654,587	交通事故相談事業等

198頁、第3目「文化振興費」は、予算現額19億6,854万1,935円に対して、支出済額18億9,050万6,628円です。これは、新県立博物館整備事業、文化創造活動支援事業等に要した経費であり、不用額は7,803万5,307円となっています。

(文化振興費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
新県立博物館整備事業費	1,685,035,089	新県立博物館整備事業等
文化創造活動支援事業費	112,930,181	三重県文化振興基金積立金等
県史編さん事業費	49,012,809	県史編さん刊行等
多様な学びと文化による絆づくり事業費	34,536,515	豊かな体験活動推進事業等
歴史文化（公文書）保存事業費	5,054,885	歴史文化（公文書）保存事業
広域文化活動支援事業費	3,702,209	地域文化活動発信事業

200頁、第4目「人権施策推進費」は、予算現額4億9,320万4千円に対して、支出済額4億8,807万7,817円です。これは、人権が尊重されるまちづくりの推進事業、人権センター啓発活動推進事業等に要した経費で、不用額は512万6,183円となっています。

(人権施策推進費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
人権が尊重されるまちづくりの推進費	383,296,793	人権施策総合推進事業、隣保館運営費等補助等
人権センター管理運営費	54,355,025	人権センター管理運営
人権センター啓発活動推進事業費	39,649,386	人権啓発事業等

202頁、第6目「国際化対応費」は、予算現額2億1,994万5千円に対して、支出済額2億1,270万1,381円です。これは、多文化共生社会の形成、国際交流活動の支援等に要した経費で、不用額は724万3,619円となっています。

(国際化対応費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
国際交流活動の支援費	94,485,865	旅券発給事務等
共生社会の形成費	94,068,526	外国人住民総合サポート推進事業等
外国青年招致事業費（JET青年特別人件費）	17,075,028	国際交流員人件費（4名）

204頁、第7目「消費生活事業費」は、予算現額1億9,936万3千円に対して、支出済額1億6,822万2,705円です。これは、消費生活相談に係る事業者指導・相談対応強化等に要した経費で、不用額は3,114万295円となっています。

(消費生活事業費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
消費生活総務費	101,190,991	消費者行政活性化基金事業等
給与費	41,264,809	人件費（5名分）
事業者指導・相談対応強化費	25,526,273	相談対応強化等

206頁、第8目「総合文化センター費」は、予算現額12億1,595万8千円に対して、支出済額12億923万9,654円です。これは、文化会館における公演等の事業及び総合文化センター、生涯学習センター及び図書館の管理運営等に要した経費で、不用額は671万8,346円となっています。

(総合文化センター費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
総合文化センター管理運営費	989,685,425	総合文化センター管理運営等
図書館費	160,034,229	図書館管理運営等
文化会館事業費	46,172,000	文化会館事業
生涯学習センター費	13,348,000	生涯学習センター管理運営等

208頁、第9目「博物館費」は、予算現額1,626万7千円に対して、支出済額1,525万8,378円です。これは、博物館管理運営及び移動展示事業等に要した経費で、不用額は100万8,622円となっています。

210頁、第10目「美術館費」は、予算現額2億2,188万6千円に対して、支出済額2億1,672万9,611円です。これは、美術館管理運営及び美術展開催等に要した経費で、不用額は515万6,389円となっています。

(美術館費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
美術館管理運営費	155,847,680	美術館管理運営等
美術館展示等事業費	57,887,100	美術館展示等に係る経費

同頁、第11目「齋宮歴史博物館費」は、予算現額4億6,314万7千円に対して、支出済額1億5,352万9,583円です。これは、齋宮歴史博物館管理運営及び特別展開催等に要した経費であり、翌年度繰越額は3億672万8千円で、史跡齋宮跡東部整備事業建物復元工事に係る経費です。なお、不用額は288万9,417円となっています。

(齋宮歴史博物館費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
齋宮歴史博物館費	125,345,919	齋宮歴史博物館管理運営等
齋宮跡保存対策費	28,183,664	こころのふるさと齋宮づくり事業等

(衛生費)

次に、第4款「衛生費」についてご説明します。

282頁、第6項「環境保全費」のうち、当部関係は、予算現額57億4,730万6,002円に対して、支出済額48億1,180万1,345円、翌年度繰越額5億8,854万9,250円、不用額は3億4,695万5,407円となっています。

同頁、第1目「環境総務費」は、予算現額15億9,178万3千円に対して、支出済額15億8,424万3,186円です。これは、環境保全関係職員の人件費、環境学習情報センター運営等に要した経費であり、不用額は753万9,814円となっています。

(環境総務費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
環境保全関係給与費	1,283,155,057	人件費(153名分)
環境保全総務費	238,582,249	環境保全基金積立金等
環境学習情報センター運営費	36,224,659	環境学習情報センター管理運営等
環境行動促進事業費	8,848,454	地球温暖化防止活動推進員支援事業等

環境総合情報システム運営費	7,265,567	環境総合情報システムの運営等
環境経営促進事業費	6,849,810	小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS)の導入事業等

284頁、第2目「廃棄物対策費」は、予算現額18億4,533万8,002円に対して、支出済額9億7,020万8,716円です。これは、産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行事業、最終処分場確保事業等に要した経費であり、翌年度繰越額は5億7,276万4,850円で、行政代執行に係る経費です。なお、不用額は3億236万4,436円となっています。

(廃棄物対策費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
環境修復事業費	455,055,164	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行等
最終処分場確保事業費	277,451,000	最終処分場建設に対する補助等
廃棄物適正処理推進事業費	86,889,917	廃棄物の適正処理を推進するための指導やPCB廃棄物対策等
最終処分場周辺環境整備事業費	77,772,961	県内管理型最終処分場の周辺環境整備等
産業廃棄物監視指導事業費	29,116,975	不適正処理防止のための排出事業者、処理業者等に対する監視指導等
資源循環システム構築事業費	16,447,634	使用済自動車の適正な処理指導等
不法投棄等の未然防止・是正の推進事業費	11,207,830	不適正処理事案の早期発見、早期是正のための監視・指導支援システムの活用等
産業廃棄物適正管理推進事業費	6,226,053	産業廃棄物の多量排出事業者等の適正処理計画の策定及び自主情報公開の推進等

286頁、第3目「環境指導費」は、予算現額22億7,123万2千円に対して、支出済額22億1,870万8,019円です。これは、水道事業会計支出金のほか、生活排水対策、観測調査等に要した経費であり、翌年度繰越額は1,578万4,400円で、海岸漂着物地域対策推進事業に係る経費です。

なお、不用額は3,673万9,581円となっています。

(環境指導費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
水道事業会計支出金	1,339,352,000	県企業庁水道事業会計への出資等
水環境保全対策費	376,866,671	公共用水域及び地下水の常時監視等
生活排水対策費	331,743,554	浄化槽の設置にかかる補助及び各種啓発事業の実施等
観測調査費	80,138,211	テレメータシステムによる大気汚染の常時監視等
地球温暖化対策普及事業費	25,485,480	電気自動車等を活用した低炭素社会モデル事業等
ダイオキシン類等化学物質対策推進事業費	15,776,706	ダイオキシン類の環境調査や規制対象工場への立入検査等
アスベスト飛散対策事業費	13,821,992	アスベストによる健康被害者救済基金への拠出等
大気環境保全対策費	10,933,520	規制対象工場への立入検査、光化学スモッグの緊急時の対応等
地盤沈下対策費	8,248,807	地盤沈下の状況を把握するため水準測量、地下水位の観測等
自動車環境対策費	6,746,664	対策地域における総量削減進行管理調査の実施等
水道指導監督費	3,117,315	水道施設の整備、事業経営の指導監督等
騒音、振動、悪臭等対策費	2,625,110	騒音、振動、悪臭に対する規制、指導のための立入検査等
温泉法施行費	1,872,883	温泉の掘削等に係る許可、温泉等への立入検査・指導

288頁、第6目「環境試験研究費」は、予算現額3,895万3千円に対して、支出済額3,864万1,424円で、保健環境研究所の管理運営や行政検査・調査研究等に要した経費であり、不用額は31万1,576円となっています。

(環境試験研究費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
環境試験研究管理費	34,254,369	保健環境研究所の管理運営、 検査分析機器の維持、整備等
大気環境保全技術開発費	3,760,486	化学物質環境実態調査（国から の受託事業）等

(教育費)

次に、第10款「教育費」についてご説明します。

458頁、第8項「私学振興費」、第1目「私学振興費」のうち、当部関係は、予算現額67億9,319万4千円に対して、支出済額67億5,787万4,332円です。これは、私立高等学校等の経常的経費への補助金及び私立学校の教育振興を図るための補助金等に要した経費で、不用額は3,531万9,668円となっています。

(私学振興費)

(単位：円)

事業名	支出済額	主な事業内容
私立高等学校等振興補助金	4,644,548,160	私立小・中・高等学校の教育に係る経常的経費に対する助成
私立高等学校等就学支援金交付事業費	1,807,442,524	私立高等学校等の生徒等に対して公立高等学校授業料相当額（低所得世帯にあっては、さらに同額又は半額を加算した額）を助成（国費事業）
私立特別支援学校振興補助金	130,454,700	私立特別支援学校の教育に係る経常的経費に対する助成
私立高等学校等授業料減免補助金	72,444,093	私立高等学校等における授業料の減免に要する経費に対する助成
私立専修学校振興補助金	41,643,480	私立専修学校の教育に係る経常的経費に対する助成

以上で、環境生活部関係の平成25年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議たまわりますよう、お願い申し上げます。